

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会第一委員長 金正恩 様

抗議文

貴国が、2月7日に「人工衛星」と称する事実上の長距離弾道ミサイルを発射したとの報道に接しました。

1月6日の核実験に続いてのこのたびの行為は、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく損なう重大な挑発行為であり、断じて容認できるものではありません。

小金井市では、昭和35年（1960年）には、世界連邦運動に賛同し、永久の平和都市たることを宣言するため「世界連邦平和都市宣言」を行い、昭和57年（1982年）には、世界唯一の被爆国として、核兵器の廃絶と軍備縮小に積極的な役割を果たすべきとして「小金井市非核平和都市宣言」を行いました。そして、昭和54年（1979年）に制定された「小金井市市民憲章」においても、平和を願う市民の強い思いを示しており、さらに、平成26年（2014年）には「小金井平和の日条例」を制定し、戦争の悲惨さを後世に伝え、未来に平和を引き継いでいくために取り組んでいるところです。

戦争を防止し、世界の恒久平和を希求する小金井市として、今回のミサイル発射に対し、厳重に抗議します。

2016年2月8日

日本国 東京都 小金井市長

西岡真一郎